



子どもを心配そうに見る親カラス



水を抜いたプールから出られない子カラス

2011年度 第1回自然学習講座

カラスのねぐらとそれにかかわる生態について

近年都市にカラスが増えたと言われています。各戸から出る生ごみの中にカラスの食料となるものがあって、その出し方が問題となっています。また、集団で過ごす“ねぐら”をもっていることも知られています。しかし、豊中でのカラスの実態はあまりよくわかっていません。

今回は、鳥のことに詳しい、自然史博物館の和田さんをお願いして“ねぐら”やカラスの生態についてお話していただきます。どうぞご参加ください。

◆日時：2011年7月9日（土）14：00～16：00

◆場所：豊中市立生活情報センターくらしかん
阪急豊中駅下車、国道176号線南へ下る徒歩12分

◆講師：和田 岳（わだ たけし）さん
（大阪市立自然史博物館 研究員）

◆定員：40名 参加費：無料

◆その他：当日会場でも受け付けます。保育はありません。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。



◆申し込み・問い合わせ◆

NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 事務局
TEL：06-6863-8792
E-mail：ecoshimin@kmd.biglobe.ne.jp



主催：NPO 法人 とよなか市民環境会議アジェンダ21 自然部会

この講座は、豊中市からの委託業務により実施します。